

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名 ナノデス・エイト ブラック	投球者 徳江 和則	センター 平和島スターボウル
RG 2.570	△RG 0.052	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール

テストボール：ナノデス・エイトブラック

フレアーの幅 インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

PAPからピンとの距離
4-1/2 インチ

番

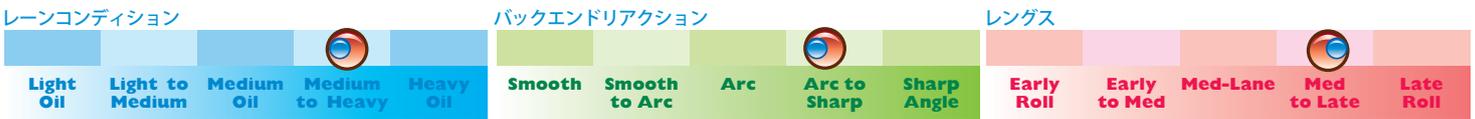
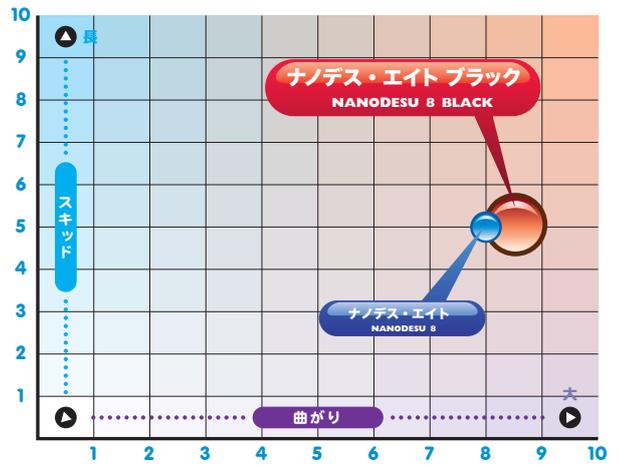
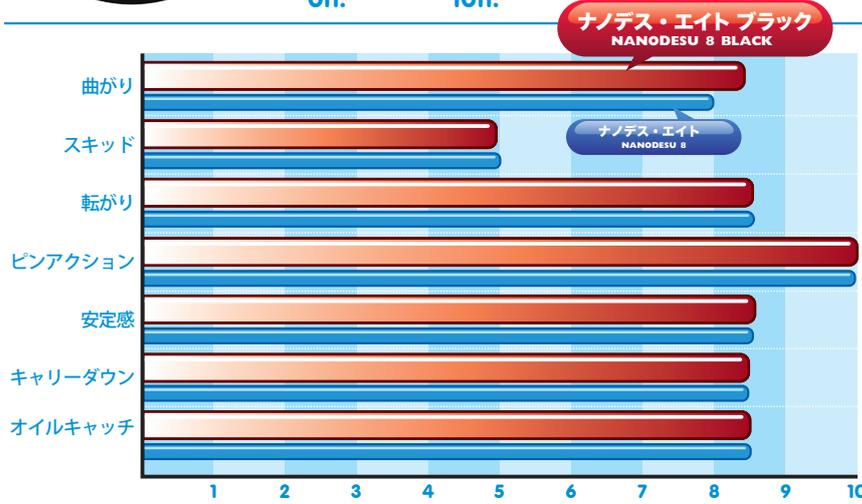
比較対照ボール：ナノデス・エイト

フレアーの幅 インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

PAPからピンとの距離
4-1/2 インチ

番



ボールの評価

業界初の8ポンドコアのナノデス8は、8ポンド故の直進性が前面に出ており、Nano-Thane 2.0 Solid with衝撃吸収コアシステムIIIの摩擦力が走り邪魔させないキャッチ力を生み出して、ピンヒットまで動き続ける独特なバックエンドモーションを特徴としていました。特に8ポンドコアのピンキャリアーに対する恩恵は絶大で、甲高い響きのあるサウンドと爆発力さえ感じる別次元な飛び具合は、「8ポンド」ならではとも言えると思います。

今回のナノデス8 BlackはNano-Thane2.0 Solidをベースに、配色をNavy Blue SolidからSolid Blackに変更してカバーストックのテクスチャー含有量の調整を行っています。あえてNano-Thaneの領域を変えずに仕上げたことは、ナノデス8を他のアキュライズやナノデスグラスプ、アキュラインツアープレミアムと領域別にすみ分けしたかったことに他ありません。特に8ポンドコアを活かすためには特有の慣性から現れる直進力と特異性のあるヒッティングパワーをボールポテンシャルにハッキリと表して実感して頂くこと。すべてのボールが同じ領域ではなく、しっかりと差別化を行い、何をもちてナノデスブランドを選んで頂くかを明確にすることが必要と感じているからです。

開発段階からカバーストックの特性や表面加工を数種類テストしてきましたが、私達が一番拘ったのはやはり「8ポンドコアの恩恵」です。特に8ポンドならでは強いピンキャリアーを体感して頂くために、走りやキャッチのバランスを綿密に取らないと活かせないことも今回の仕上げになった経緯でもあります。8ポンドの持つ直進性とNano-Thane2.0の絶妙なブレーキング。コアの持つエネルギーを十二分にピンキャリアーに反映させられるベストマッチで拘りをもって皆様にお届けいたします。

特記事項

8ポンドならではの直進性とヒッティングパワーは他のナノデスシリーズにない強さを発揮しています。ヘビーウエイトコアが持つエネルギーと衝撃吸収システムとの融合は次元の違いを感じるでしょう。